

委員長報告

一般会計

総務産業・社会文教常任委員会では、付託された令和4年度一般会計予算案について、慎重に審査し、その結果を委員長が本会議で報告した。

総務産業常任委員会

農業振興地域見直し

委員長 栗田 隆

歳入

問 個人町民税が減額と
なっているが、個人の所
得が減ると考えているの
か。

答 給与所得者等の所得
は増えるが見込んでい
るが、納税義務者数の減少
を見込み、全体としては
減額で見込んだ。

問 国庫補助金の就学援
助費等について、増額と
なっている要因は。

答 実績等を踏まえ、前
年度より9名増の76名を
見込んだ。

歳出

総務課

問 賦課徴収費の電算処
理業務委託が増額となっ
た理由は。

答 税業務の標準化及び
デジタル化を推進するた
めのシステム改修費の増
額に伴うものである。

問 改修の主なものは、令
和5年1月から導入され
る軽自動車税関係手続の
オンライン化、5年度か
ら導入されるQRコード
納税、共通納税の税目の
拡充、特別徴収に係る納
税通知書の電子交付など
である。

問 庁舎等改修の内容は。
答 3年度で役場庁舎の
外壁工事が完了すること

から、4年度は主に庁舎
3階から4階の階段周辺
の内壁タイルの工事を予
定している。

会計室

問 コンビニ収納の見込
み件数は。

答 例年並みの1万1千
件を見込んだ。

企画政策課

問 ふるさと納税を増や
すための施策は。

答 寄附受付のポータ
ルサイトを増やしたり
キャッシュレス決済の種
類を増やすなど、寄附申
し込みのしやすい体制を
整えてきた。今後につい
ても国の定める経費割合
や、寄附受付から返礼品
配送までの町の管理方法
を検討する中で、寄附申
し込みのしやすい体制づ
くりと魅力的な返礼品の
充実に努めていきたい。

問 スマートタウン構想
事業の今後は。

答 町内に再生可能エ
ネルギーを普及させるた
め、スマートエネルギー
設備設置補助事業を実施
している。また、地域の
核避難所となる各小学校
に太陽光発電設備と蓄電
設備の整備を進めてお
り、4年度では南条小学
校に蓄電設備を整備し、
既存の太陽光発電設備と
連携させる。今後も、公共
施設への再生可能エネル
ギーの導入を推進する。

商工農林課

問 農業振興地域整備計
画見直しに関する考えは。

答 今後10年間の土地利
用を展望し、守るべき農
地は農振農用地として確
保し、荒廃化が進み山林
化してしまった農地は農
用地からの除外を検討す
る。また、インター先線や
国道18号バイパスの開通
など、今後の土地利用を
見据え6年3月までに策
定する予定である。

問 町有林管理事業にお
ける落石対策工事（荇屋
原地区）の概要は。

答 落石対策はしなの鉄
道からの要望によるもの
である。岩塊が2ヶ所あ
り、1ヶ所については、
現在、コンサルタントに
委託し、落石シミュレー



落石対策工事を予定（荇屋原）

シヨンをを行い、工法などを検討しており、それを踏まえて4年度に発生源対策を行う。もう1ヶ所は、千曲市との境界にある岩塊について、千曲市が事業主体となって落石対策を行うが、4年度には測量設計を予定しており、その負担金を計上している。

建設課

問 道路新設改良費の舗装修繕工事の施工箇所は。
答 産業道路A01号線の四ツ屋ガソリンスタンド交差点付近を予定している。

問 都市計画策定業務の内容は。
答 県が策定する都市計画区域マスタープランを踏まえ、町でも第6次長期総合計画を基軸に、他の計画との整合を図りつつ、都市計画マスタープランを策定する。

社会文教常任委員会

町体育館大規模改修

委員長 滝沢 幸映

住民環境課

問 マイナンバーカードの交付状況と、普及促進への方策は。
答 4年2月末現在で、5397件、交付率は37・6%である。普及促進のためイベントの際に、出張申請窓口の開設などを検討している。

福祉健康課

問 シルバー人材センターの坂城町の登録者数と年代別内訳、業務内容、就業者数の状況は。
答 4年2月末時点で登録者数は156名。60代が33名、70代が106名、80代が17名である。業務は施設管理や作業員、施設清掃、植木剪定、草刈り、草取りが主で、118名が就業している。

問 葛尾組合焼却施設の跡地利用計画は。
答 焼却施設は、解体・撤去する計画である。跡地には、資源物、不燃ごみ処理を1ヶ所に集約し、業務の効率化を図るため、上山田不燃ごみ処理施設の移設を含め、新たなリサイクル施設を建設する方向で計画している。

問 鹿教湯三才山病院補助金の内容は。
答 鹿教湯病院と三才山病院の再編整備事業に係る補助で、上田地域広域連合の構成市町村で財政支援を行う。当町では4年度から9年度の6年間

にかけて各年度500万円、総額3000万円の補助を予定している。

問 緊急通報システムの利用状況と4年度の設置見込みは。
答 3年度は新機種への更新を行い、旧機器からの更新60名、新規設置57名、うち1名が撤去し、現在の利用者は116名である。4年度は新規申請15名分を見込んでいる。

問 保育園の副食費無償化に係る費用は。また、アレルギー除去食を実施している園児数と主なアレルギー食品は。
答 副食費は、3歳以上児について、約620万円を町の負担として計上している。アレルギー除去食対応とする園児は、3園で22名である。アレルギー食品として最も多いのが卵、次いで乳製品である。

教育文化課

問 4年度のGIGAスクール構想推進事業の内容は。
答 3年度から引き続き、信大教育情報化アドバイザーのご指導をいただき、学校職員会による年5回の講演・研修・公開授業などを行う。また、端末に慣れることから授業力の向上を目指す取り組みへの移行を共通テーマとし、家庭での活用方法やルールの明確化等を進める予定である。

問 坂城町体育館大規模改修の内容と日程は。
答 大規模改修は、更衣室の設置、トイレの改修、ボイラーを撤去して空調設備の更新、照明のLED化、ボルダリング設備の設置などである。工事の日程については今後、業者選定、入札、契約を行い、半年ほどの工期を見込んでいるが、ワクチン接種の状況や社会経済状況等を注視し、早めの対応に努めたい。



大規模改修が行われる坂城町体育館